

**事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表**

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	✓			
	②	職員の配置数は適切であるか	✓			利用者数の増加に伴い、スタッフを大幅に増やす。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	✓			
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	✓			常にPDCAサイクルを意識する より指導的言語(管理者)
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	✓			
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	✓			
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	✗		✓	
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	✓			医師、教育療育専門士等に研修している。 また子育て頻繁に研修している。
	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	✓			保護者からのアセスメント(聞き取り) (=1.5時間かけます)。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	✓			NCプロダクツ、FIM、身体機能評価 ハビタード、Vineland-IIを活用する
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	✓			制作、運営会議体制作り。 取り組み日付を立てる。
適切な支援の提供	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	✓			生活、学習、運動力、社会性等 をゴルimatelyして、バランス豊かな内容にする。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	✓			利用日割りを常に意識して プログラム、課題設定に努めている。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	✓			集団活動の評価と個別支援の評価 を並行して実施する。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	✓			毎日、朝会議を行っている。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	✓			毎日、フォト会議を実施して 行動計画を検討している。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	✓			ケース会議に詳細な記録。 次への参考に用いている。

関係機関や保護者との連携	⑯ 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	✓		アース会議を実施、適宜モニタリングを行っている。
	⑰ ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っているか	✓		ガイドラインに沿って活動を行っている。
	㉑ 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	✓		児童相談支援管理責任者が参画している。
	㉒ 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	✓		利用前に連絡を取り、送迎の方、ルートなどを確認して、情報を十分に把握している。
	㉓ 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	✓		主治医の連絡先を記載している。
	㉔ 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	✓		両施設をセンターとしている。
	㉕ 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	✓		引き継ぎシートを作成して保護者へ渡して二。
	㉖ 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	✓		両施設の協同研修やセミナーを受ける。
	㉗ 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	✗	✓	
	㉘ (地域自立支援) 協議会等へ積極的に参加しているか	✗	✓	
保護者への説明責任等	㉙ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	✓		送迎や朝食準備等で毎日、頻繁に連絡を取り合っている。
	㉚ 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	✓		家庭教育の指導、日々も行ってる。
	㉛ 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	✓		30名以上受けた経験がある。
保護者への説明責任等	㉜ 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	✓		児童を中心とした相談を行って、日々を行っている。
	㉝ 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	✓		11月～おやこ会一周年。

	③ 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	✓		子どもと親の連絡をHP、Facebookなどを用いて情報交換している。
	④ 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	✓		HP、Facebookなどを用いて情報交換している。
	⑤ 個人情報に十分注意しているか	✓		厳重管理している。
	⑥ 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	✓		情報化している。
	⑦ 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	✓		行事等を地域にて開催している。
非常時等の対応	⑧ 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	✓		
	⑨ 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	✓		毎月1回避難訓練実施。
	⑩ 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	✓		職員会議や朝会で指導している。
	⑪ どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか		✓	身体拘束を行う内容のみ <del>利用者</del> 利用者がいる。
	⑫ 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	✓		保護者を通じてアレルギー原有している。
	⑬ ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	✓		

